

令和4年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験問題

情報実技

1 / 6 枚中

実技試験要項

- (1) 制限時間は 60 分とし、「はじめ」の合図で開始、「やめ」の合図で終了する。
- (2) 試験員の指示で、画面上にあるエクセル形式のファイル名「R4_情報.xlsm」を開き、シート名「Sheet1」及び「Sheet2」のセルA1に受験番号を入力せよ。受験番号入力後、「R4_情報○○○○○○○」（○○○○○○○は受験番号）のファイル名で、指示されたフォルダに名前をつけて保存せよ。
なお、マイクロソフト・エクセルVBAは、試験が始まってからプログラム名の数字を受験番号に置き換えてから作成せよ。
例 Sub j123456_Click() → Sub j 受験番号_Click()
 - (3) 問題文にしたがって、シート名「Sheet1」及び「Sheet2」、エクセルVBAマクロを作成せよ。
 - (4) 試験終了後、試験員の指示で完成したファイルを上書き保存せよ。
 - (5) 試験員の指示でシート名「Sheet1」及び「Sheet2」、エクセルVBAマクロを印刷せよ。なお、印刷については、【印刷指示】に従って印刷せよ。

※ 指示があるまでは2枚以降を見ないこと。

令和4年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験問題

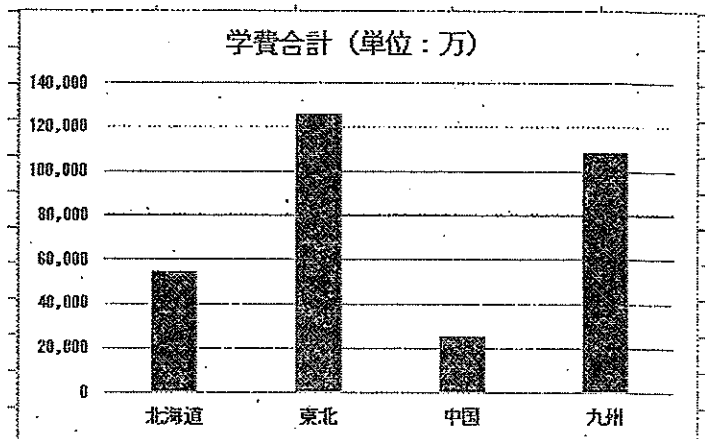
情報実技

2 / 6 枚中

問題1 シート名「Sheet1」は、ある塾が大学の入学者数と学費を集計したものである。完成イメージは次のとおりである。後の【作成条件】にしたがって、シート名「Sheet1」を作成せよ。

《完成イメージ》

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
		大学の入学者数と学費集計表							
	高校コード	高校名	エリア	大学コード	大学名	学費 (単位：万)	入学者数	学費計 (単位：万)	
	T02	※	※	B	※	※	50	※	
	C01	※	※	S	※	※	70	※	
	T02	※	※	R	※	※	80	※	
	H01	※	※	J	※	※	100	※	
	K01	※	※	S	※	※	300	※	
	K02	※	※	B	※	※	450	※	
	C01	※	※	Y	※	※	100	※	
	H01	※	※	R	※	※	80	※	
	T01	※	※	J	※	※	500	※	
	H02	※	※	R	※	※	100	※	
	K01	※	※	S	※	※	200	※	
	C01	※	※	R	※	※	50	※	
	T01	※	※	B	※	※	60	※	
	大学一覧表			大学別学費集計表					
	大学コード	大学名	学費 (単位：万)	大学名	入学者数合計	高校数	学費合計 (単位：万)	備考	
	B	郡須郡四大学	158	郡須郡四大学	※	※	※	※	
	Y	鳥羽大学	101	鳥羽大学	※	※	※	※	
	R	遠原大学	200	遠原大学	※	※	※	※	
	J	城建大学	185	城建大学	※	※	※	※	
	S	主郷大学	75	主郷大学	※	※	※	※	
	高校一覧表			エリア別学費集計表					
	高校コード	高校名	エリア	エリア	入学者数合計	高校数	学費合計 (単位：万)	備考	
	H01	海北高校	北海道	北海道	※	※	※	※	
	H02	札幌高校	北海道	東北	※	※	※	※	
	T01	東の森高校	東北	中国	※	※	※	※	
	T02	越北高校	東北	九州	※	※	※	※	
	C01	松江高校	中国						
	K01	宮崎高校	九州						
	K02	沖名和高校	九州						



令和4年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験問題

情報実技

3 / 6 枚中

【作成条件】

1. 表の形式および体裁は、上の表を参考にして設定する。

設定する様式：罫線、列幅、行高、数値につける3桁ごとのカンマ、中央揃え

2. ※印の部分は、式や関数などを利用して求める。

3. C列の「高校名」、D列の「エリア」は、B列の「高校コード」をもとに、高校一覧表を参照して表示する。

4. F列の「大学名」、G列の「学費」は、E列の「大学コード」をもとに、大学一覧表を参照して表示する。

5. I列の「学費計」は、次の式で求める。

「学費 × 入学者数」

6. 大学別学費集計表の「入学者数合計」、「学費合計」は「大学名」ごとの「入学者数」と「学費計」の合計を求める。

7. 大学別学費集計表の「高校数」は、「大学名」ごとの高校数を求める。

8. 大学別学費集計表の「備考」は、「高校数」が3校以上かつ、「学費合計」が6億円以上の場合「☆」を表示する。

9. エリア別学費集計表の「入学者数合計」、「学費合計」は「エリア」ごとの「入学者数」と「学費計」の合計を求める。

10. エリア別学費集計表の「高校数」は、「エリア」ごとの高校数を求める。

11. エリア別学費集計表の「備考」は、「高校数」が最大でかつ、「学費合計」が10億円以上の場合「☆」を表示する。

12. グラフは、表よりグラフ化する範囲を指定し、上記のように作成する。

問題2 シート名「Sheet2」のセルB2からセルB101までに入力されている整数を、後の【作成条件】にしたがって昇順に整列させなさい。

【作成条件】

1. 図1のフローチャートにしたがってマイクロソフト・エクセルVBAを利用してプログラムを作成しなさい。ただし、次のVBAのオブジェクトまたはメソッドを必ず使用すること。

Range (セル範囲)

Object. Find (検索するデータ, Lookin, Lookat)

検索対象

Lookin :=xlFormulas 数式 :=xlValues 数値 :=xlComments コメント

Lookat :=xlWhole 完全に同一なセルだけ検索 :=xlPart 一部でも一致

するセルの検索

Object. Activate

Object. Row

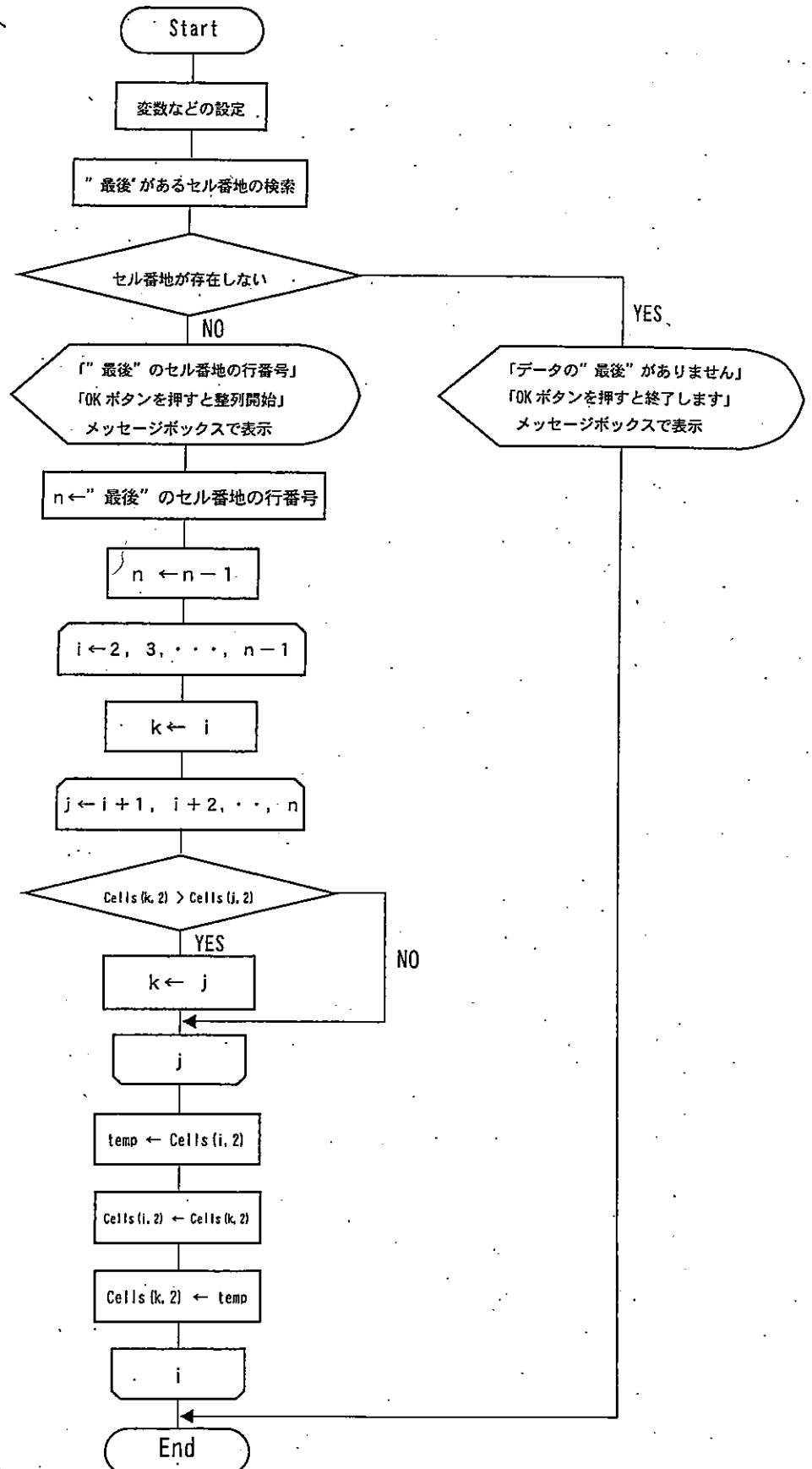
ActiveCell. Row

- データの最後である印「最後」が入力されているか確認する。
- 「最後」があれば、「最後」が入力されているセル番地の行番号を表示し、データを昇順に整列させる。
- 「最後」がなければ、「最後」が入力されていないことを表示し、プログラムを終了させる。
- 「Sheet2」の画面上にVBAの実行ボタンを配置する。ボタンは、セルD2～セルF5の範囲内に配置すること。

情報実技

5 / 6 枚中

図1 フローチャート



令和4年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験問題

情報実技

6 / 6 枚中

【印刷指示】

1. 用紙サイズはA4版縦に印刷すること。
2. 「Sheet1」は1枚にまとめること。
3. 「Sheet2」は印刷範囲をセルA1からセルG30を設定して1枚印刷せよ。
4. エクセルVBAマクロコードの印刷は、例のように設定せよ。印刷は複数枚可。

例

